

令和4年6月3日

豊岡小学校 保護者様

名古屋市立豊岡小学校長

豊岡小学校における新型コロナウイルス感染症への当面の対応について

新型コロナウイルス感染症への対策とともに、熱中症のリスクを回避することも必要な季節となりました。特にマスクの着用については、文部科学省や教育委員会から、緩和の方針も出されています。

そこで、本校における感染症対策について、熱中症対策を視野に入れた当面の対応を、下記のようにまとめましたのでお知らせします。

記

1 マスクの着用について

- 登下校時や屋外での活動時は、マスクを外してもよいことを指導します。ただし、マスクを外した場合は、十分な身体的距離(2m)を確保するか、会話しないようにするかを心掛けるよう指導します。
 - 屋内では、マスクを着用するよう指導します。十分な身体的距離(2m)が確保できる場合は、マスクをはずしてもよいことにします。
 - 運動場で運動する場合(体育の授業、なかよしタイムなど)は、マスクを外すよう指導します。特に、夏場は、外さない場合は運動を控えるよう配慮します。
 - その他、気温や湿度が高く、熱中症のリスクが高い時には、必要に応じてマスクを外すよう指導します。
- ※ 健康上の理由等で、マスクを外すことができない場合は、学校にご相談ください。

2 日常の健康管理

- 「健康観察カード」を活用します。毎朝の検温や風邪症状の確認にご協力ください。
- ※ これまで同様、本人、同居家族に発熱等の風邪症状がある場合は、登校させないでください。

3 換気の徹底について

- 教室や体育館では、気候上可能な限り常時、換気に努めます。
- 教室では、窓や出入り口を一定程度開け、空調、換気扇を活用します。
- 常時換気が難しい場合、30分に1回程度、窓を全開にして換気します。

4 日常の学校生活について

- 教室では、身体的距離を確保できるよう座席配置を工夫します。
- 休み時間は、一定程度距離を保ち、お互いの体が接触するような遊び

を行わないよう指導します。

- ボール、遊具、図書室の本などの共有物を触った後に、手で顔に触れない指導を行い、授業前後の手洗いを徹底します。
- 給食については、対面で食事をしないようにし、食べる直前までマスクを着用させ、食べ終わったらマスクを着用させます。

5 各教科の教育活動について

- 対面型の机でのグループ学習や実験・観察、作品製作の活動の際は、対面する時間を15分を目安に、長時間にならないようにします。
- 音楽の授業では、飛沫感染のリスクを軽減するため、立っている児童と座っている児童が混在しないように努めます。また、連続した練習時間はできる限り短くします。
- 歌唱は、原則、マスクを着用して行います。
- リコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器については、対面を避け、児童同士の間隔や、回数、時間、人数を絞るなど、感染リスクを減らす工夫をします。
- 体育の授業では、近接を伴う活動については、活動時間の1/3程度とします。バスケットボールやサッカーなどは、個人練習や少人数での練習を中心に行いますが、ゲームでは近接する場面が多ならないように工夫します。
- 水泳は、密を避けるよう工夫し、マスクを外して実施します。教員は、発声にて指示する場合に水泳指導用マスクを着用します。
- 調理実習は、感染症対策を講じて実施しますが、喫食は対面を避け、会話しないように指導します。

6 その他

- 修学旅行、中津川野外学習、校外学習については、感染症対策を講じて、予定通り実施します。
- 授業参観(6月、2月)、教育相談(希望者7月)、岡の子まつり(11月)個人懇談(12月)、岡の子作品展示週間(2月)等の来校いただける行事は、予定通り実施します。密を避け、保護者通しの会話を控えるなど、感染症対策にご協力ください。
- 地域の方の来校の制限はありません。学校開放や目的外使用については、児童と接触がないように注意喚起します。
- 新型コロナウイルス感染症に関して、「感染者や濃厚接触者への誹謗中傷等の書き込みをインターネットやSNS上で行わないこと」「不確かな情報を拡散させないこと」「一人一人が互いを思いやる心をもって冷静に行動すること」などについて、児童に十分に理解させるよう、ご協力をお願いします。また、手洗い、マスクの着用、距離の保ち方等について、児童個々の事情があることに留意し、偏見や差別の要因にならないよう、指導に努めます。

※ ご不明な点がございましたら、豊岡小(852-7321)までご連絡ください。